

「現場みんなで取り組む生産性向上と伝えていきたいマネジメント」

その技術力で、 未来を生みだす。

原宿駅旧駅舎跡地開発

作業所長

竹村 圭史

東急建設株式会社



東日本建築支店

「建てる」を超え、未来を生みだす。



東急建設

目次.

1.自己紹介・経歴

2.生産性向上とマネジメントについて

3.少しの工夫

～駒澤大学図書館建設工事の取り組み～

～原宿駅旧駅舎跡地開発の取り組み～



4.所長としてのマネジメント

～技術員の技術力こそ最大の働き方改革～

5.まとめ

1. 自己紹介・経歴

氏名 竹村 圭史

所属 東急建設株式会社東日本建築支店

年齢 42歳

経歴 2006年4月 入社(九州支店)

2011年4月～ 横浜支店へ異動

リンコー日吉ビル新築工事_主任

2017年12月～ 東日本建築支店へ異動

田園調布学園東校舎新築工事_主任

2020年12月～ 駒澤大学図書館建設工事_主任

2022年10月～ 営業部へ異動(原宿駅旧駅舎跡地開発受注)

2024年 3月～ 原宿駅旧駅舎跡地開発_所長



2. 生産性向上とマネジメントについて

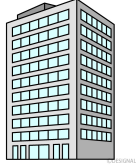
$$\text{生産性} = \frac{\text{工事金額・付加価値}}{\text{総人工数・労働時間}}$$

↑

アウトプット (成果)

インプット (資源)

↓




“絶対量を減らす”

技術力(少しの工夫)

図面・計画・工程

“改善”

マネジメント

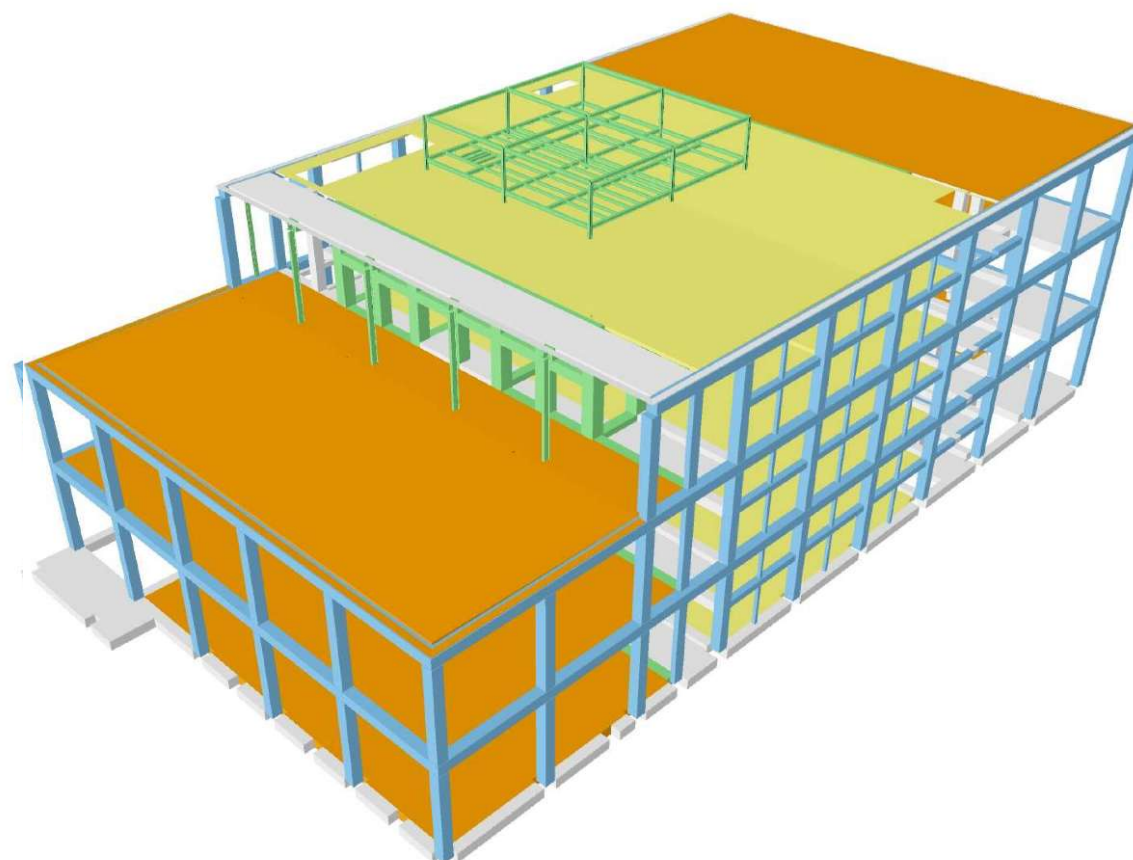
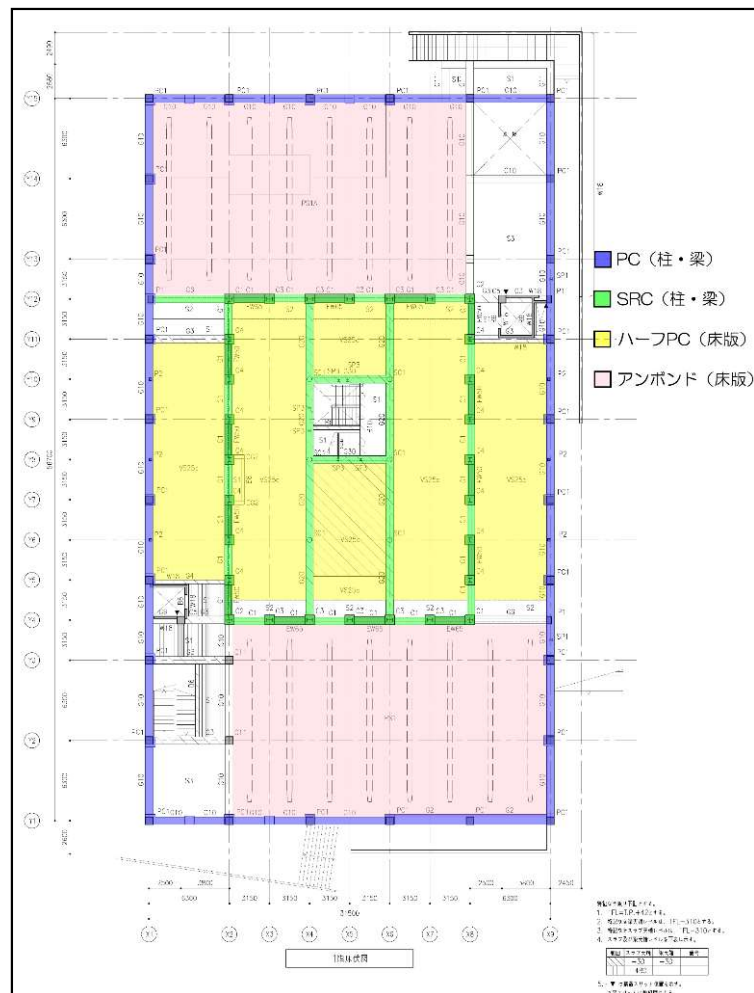
BIM・AI・ICTツール活用
自動化・アウトソーシング

3. 少しの工夫～駒澤大学図書館建設工事～

工事件名	駒澤大学図書館建設工事
工事場所	東京都世田谷区駒沢1-23-1
発注者	学校法人 駒澤大学
設計・監理	株式会社 石本建築事務所
契約工期	R2年7月15日～R4年6月30日(23.5ヶ月)
構造・用途	地上6階 地下3階 S/SRC/RC/PCa造
敷地面積	51,155.53m ²
建築面積	1,840.72m ²
延床面積	10,815.34m ²
特殊な点	構造体が混構造である

3. 少しの工夫～駒澤大学図書館建設工事～

多様な構造種別からなる混構造躯体

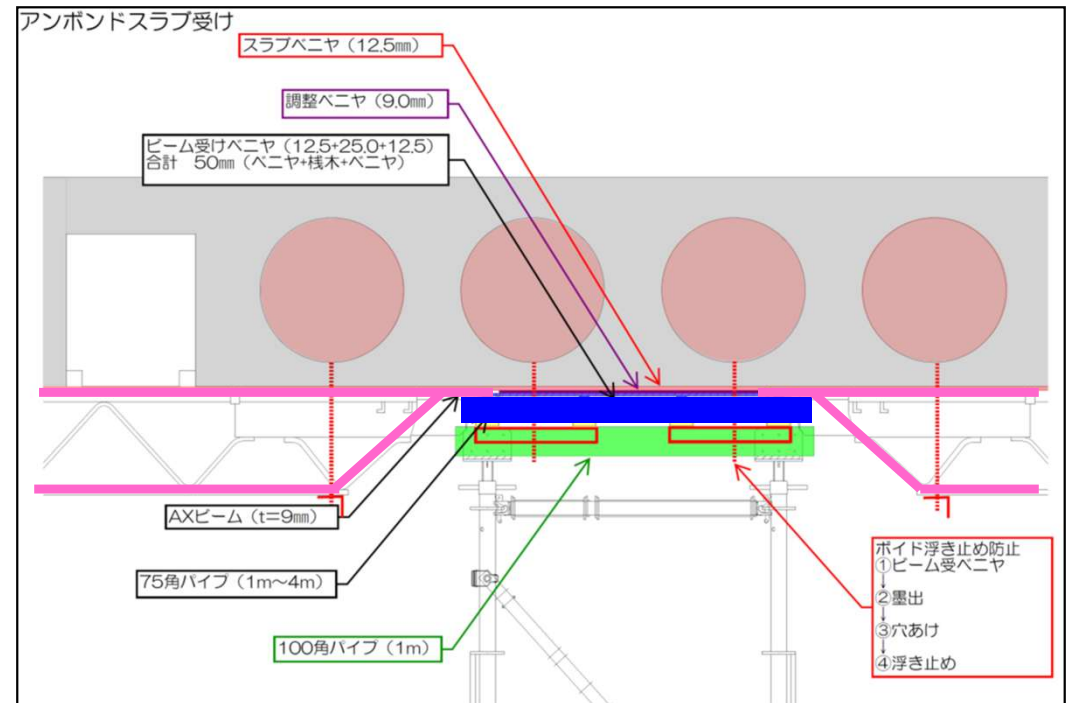
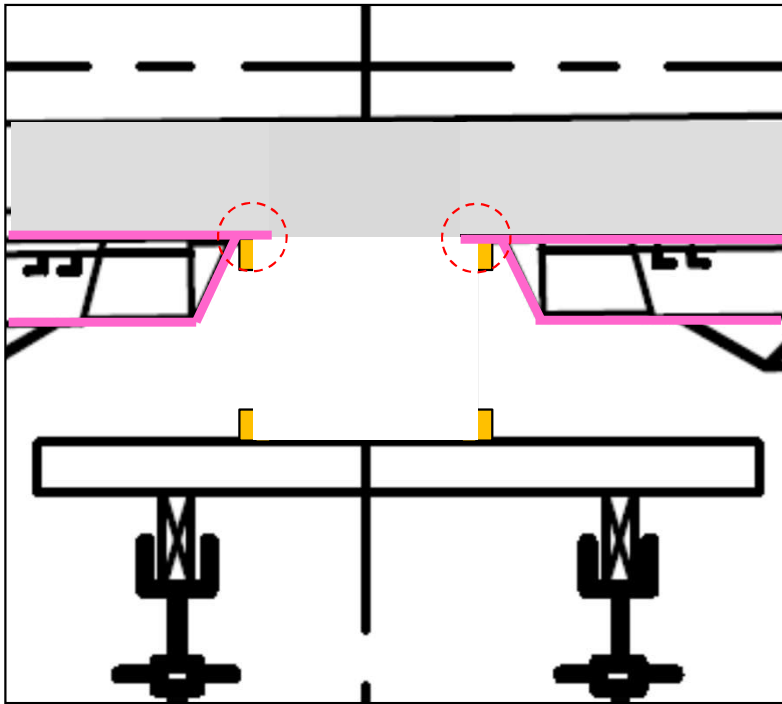


3. 少しの工夫～駒澤大学図書館建設工事～



3. 少しの工夫～駒澤大学図書館建設工事～

梁がないのでビームをかけられない

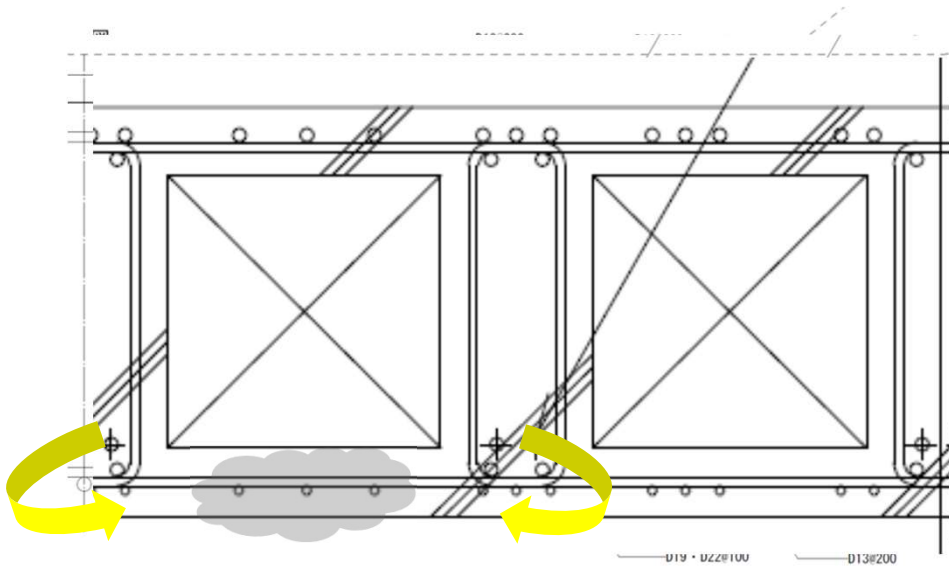


ビームをかけるために梁を作る

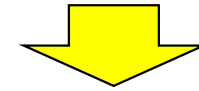
3. 少しの工夫～駒澤大学図書館建設工事～



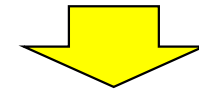
3. 少しの工夫～駒澤大学図書館建設工事～



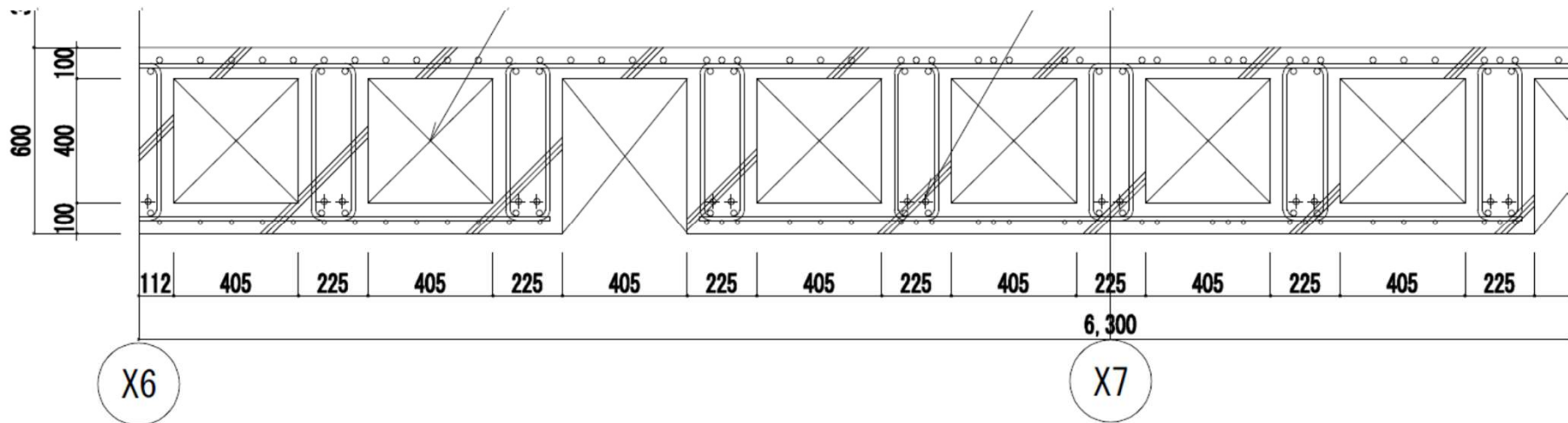
ボイド形状が四角なので
CON打設充填が困難



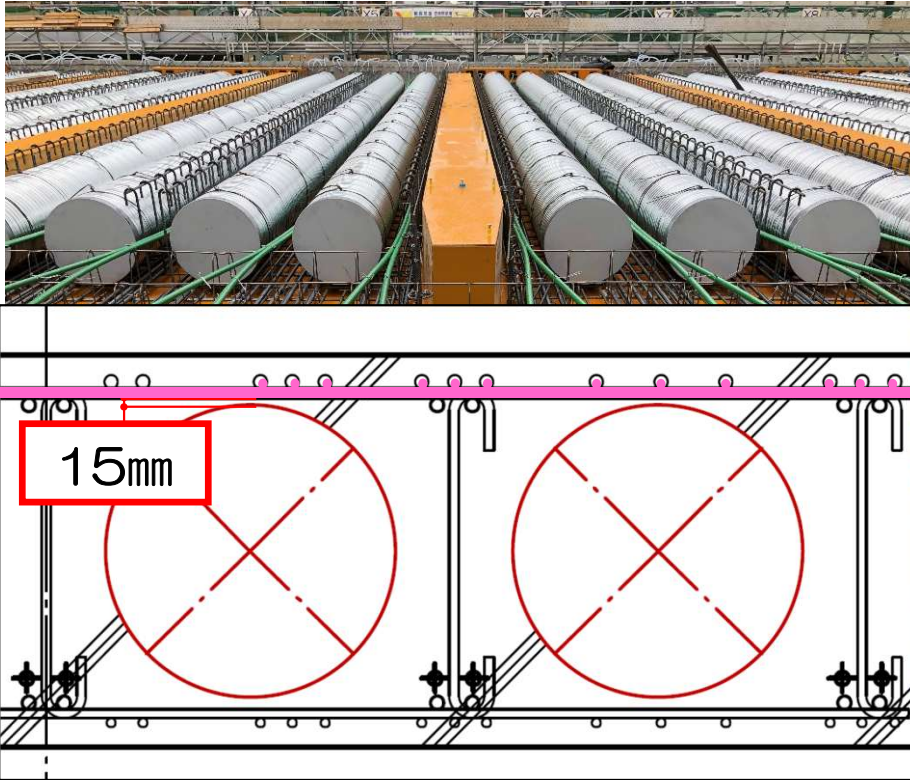
ボイド形状を丸に変更



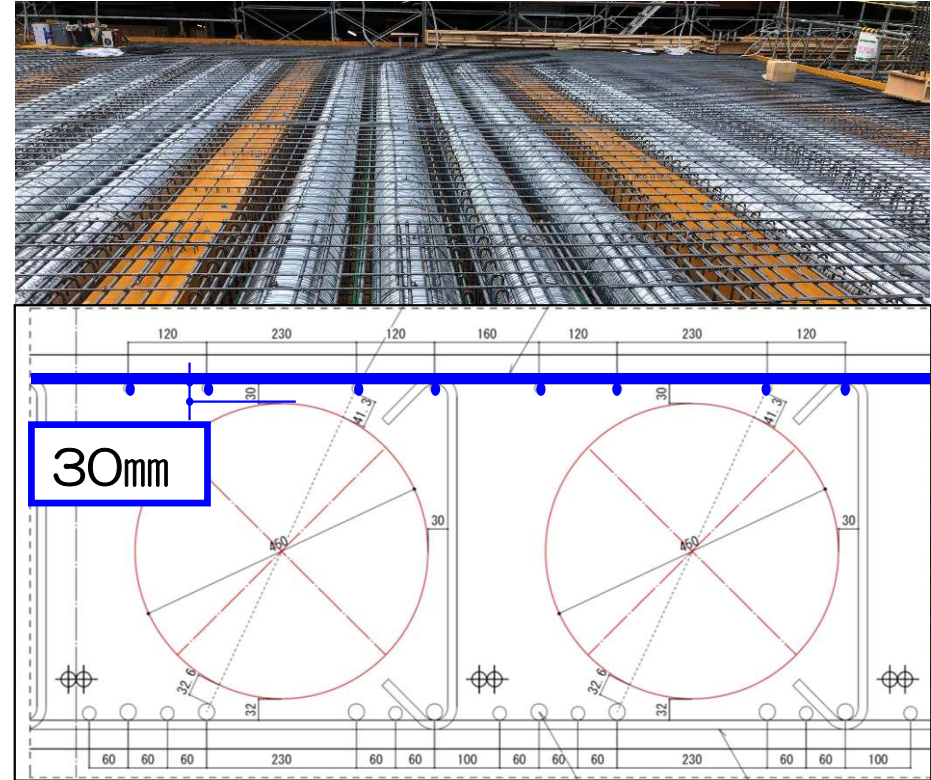
径を大きくし断面積を
四角と合わせる



3. 少しの工夫～駒澤大学図書館建設工事～



ボイドと直行する鉄筋との
かぶりが確保できない



かぶりを確保するために
鉄筋の上下を入れ替えればいい

3. 少しの工夫～駒澤大学図書館建設工事～



3. 少しの工夫～原宿駅旧駅舎跡地開発～

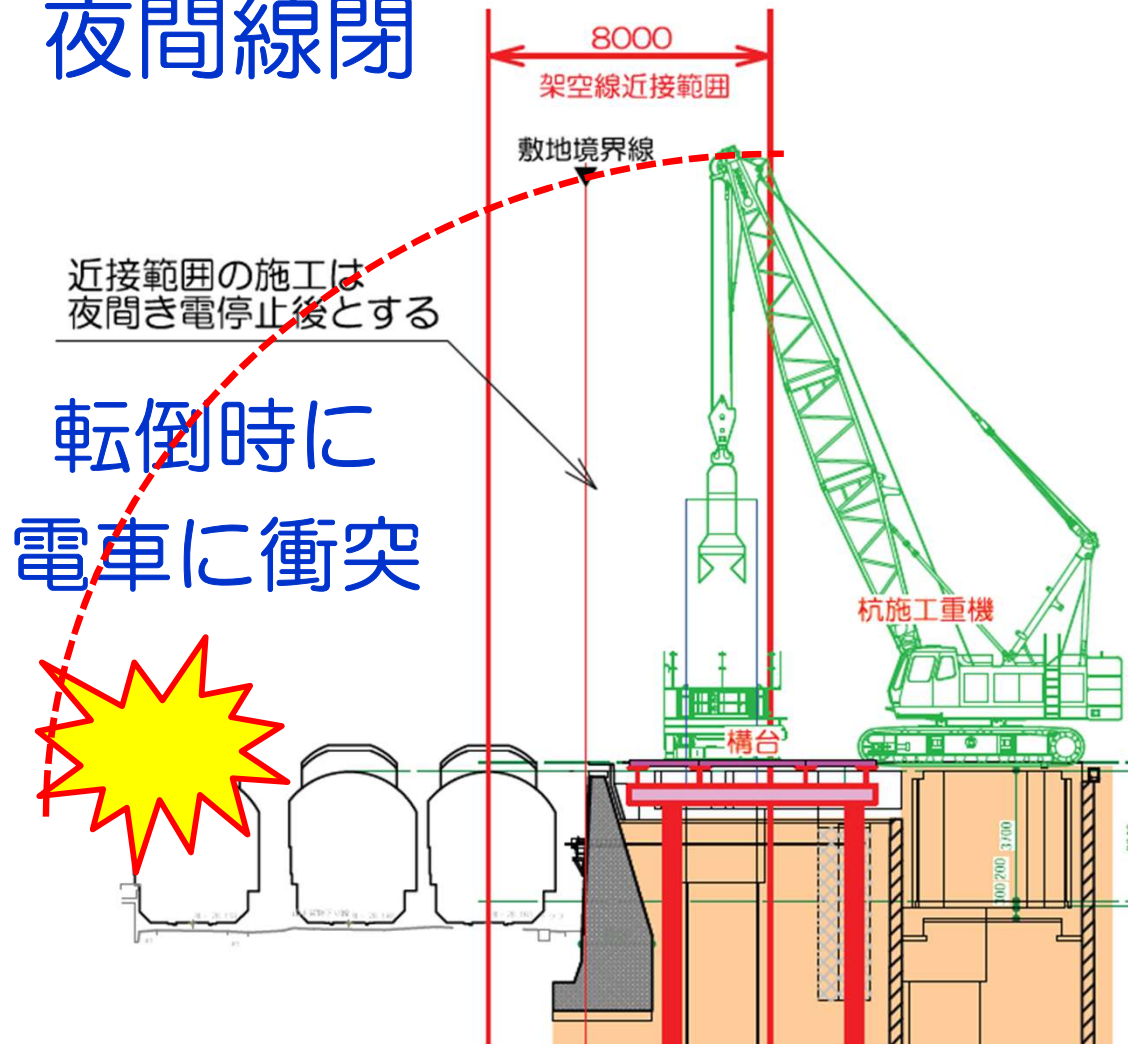
工事件名	原宿駅旧駅舎跡地開発
工事場所	東京都渋谷区神宮前1-18-20(旧駅舎跡地)
発注者	東日本旅客鉄道株式会社
設計・監理	株式会社JR東日本建築設計
契約工期	R6年3月11日～R9年2月28日(35.5ヶ月)
構造・用途	地上4階 地下1階 RC/S造
敷地面積	756.43m ²
建築面積	661.24m ²
延床面積	1166.07m ²
工事の課題	都内主要3線が敷地真横を通過する営業近接工事 大正時代建造の木造駅舎を耐火建築物として再現

3. 少しの工夫～原宿駅旧駅舎跡地開発～



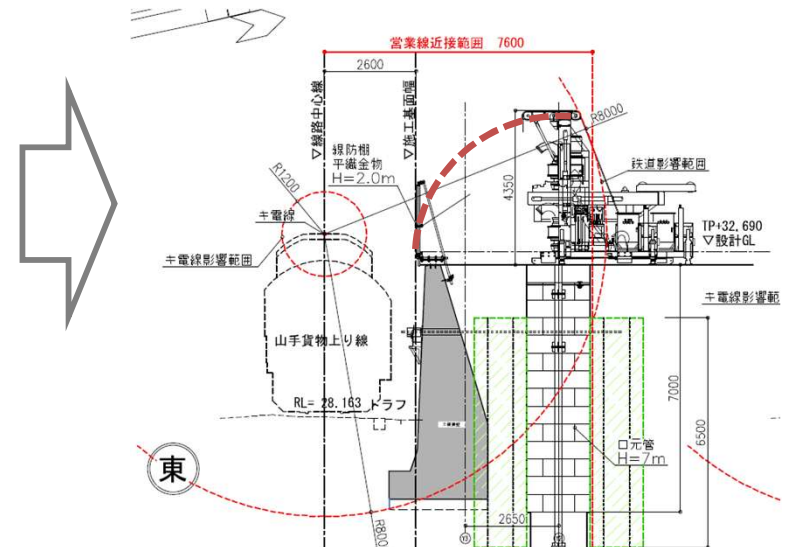
3. 少しの工夫～原宿駅旧駅舎跡地開発～

夜間線閉



日中施工

転倒しても
敷地内で完結



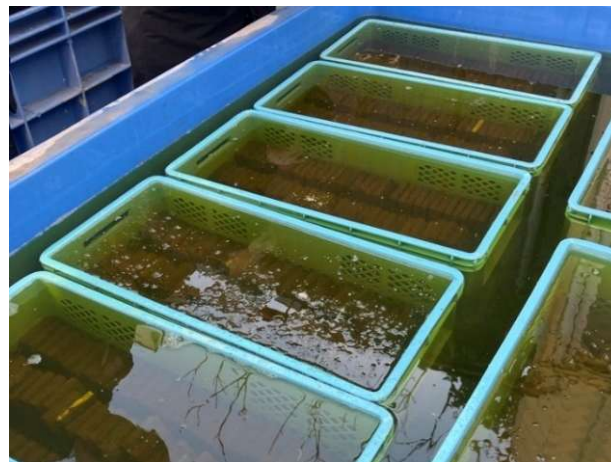
3. 少しの工夫～原宿駅旧駅舎跡地開発～



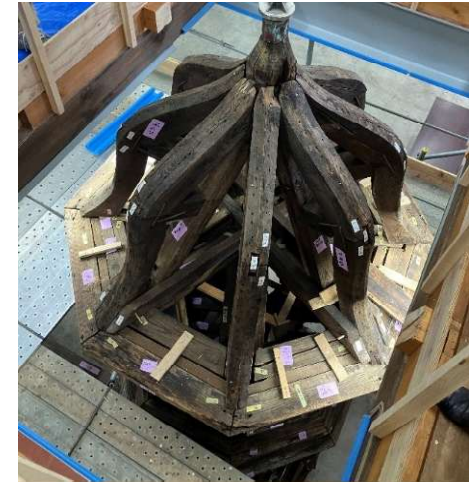
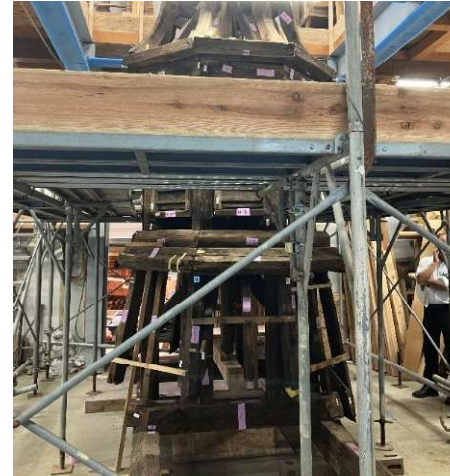
3. 少しの工夫～原宿駅旧駅舎跡地開発～ 当初設計（乾式工法）



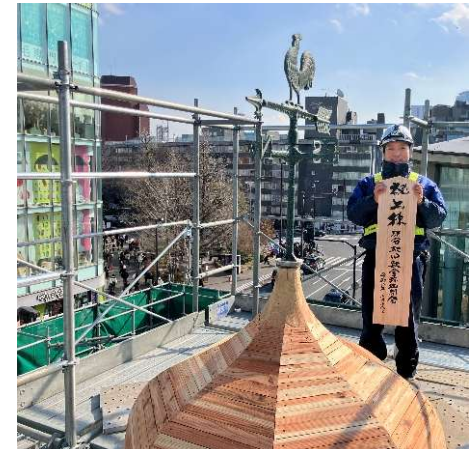
変更案（モルトルール）



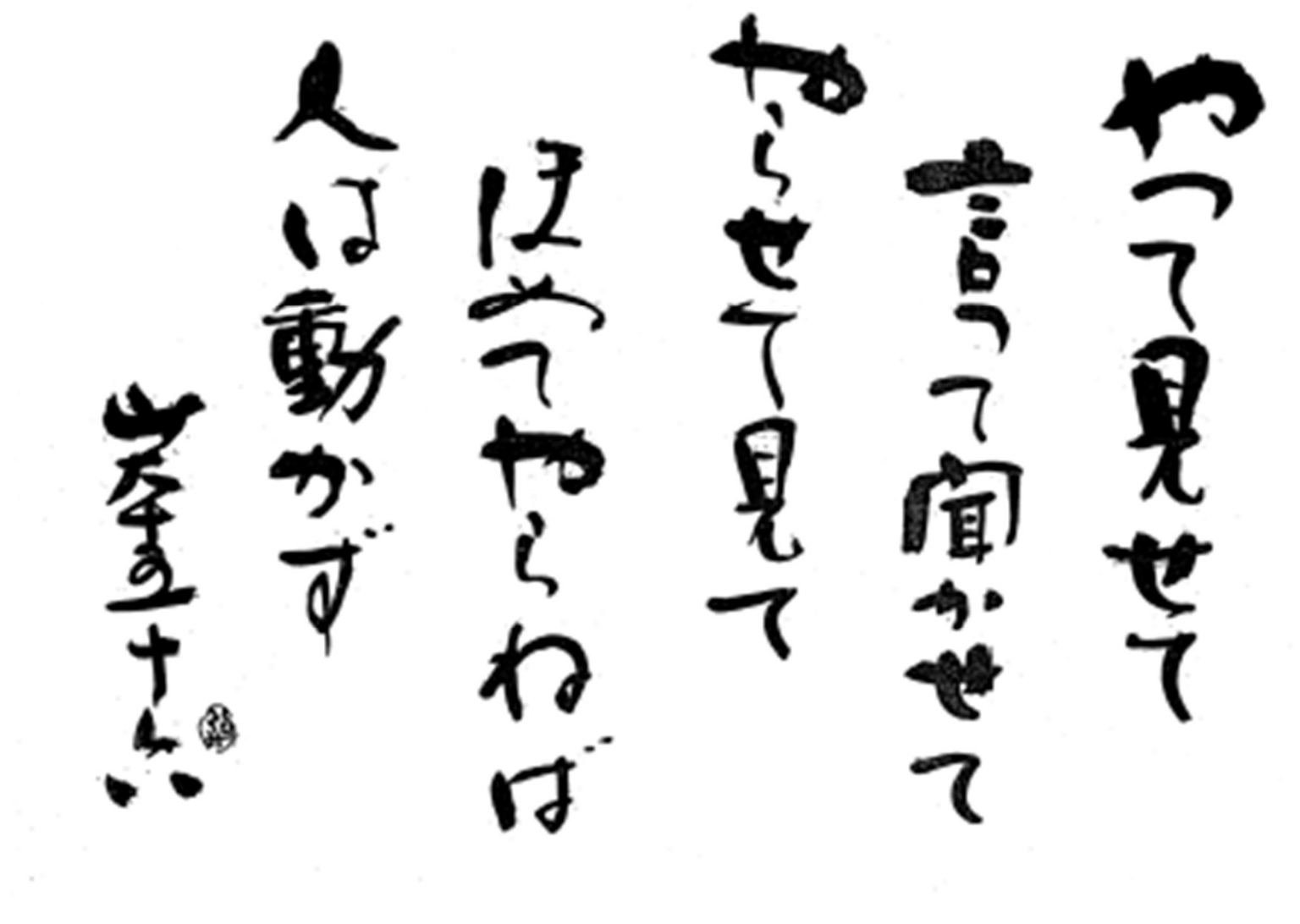
3. 少しの工夫～原宿駅旧駅舎跡地開発～ 当初計画（現場組立）



変更案（工場組立）

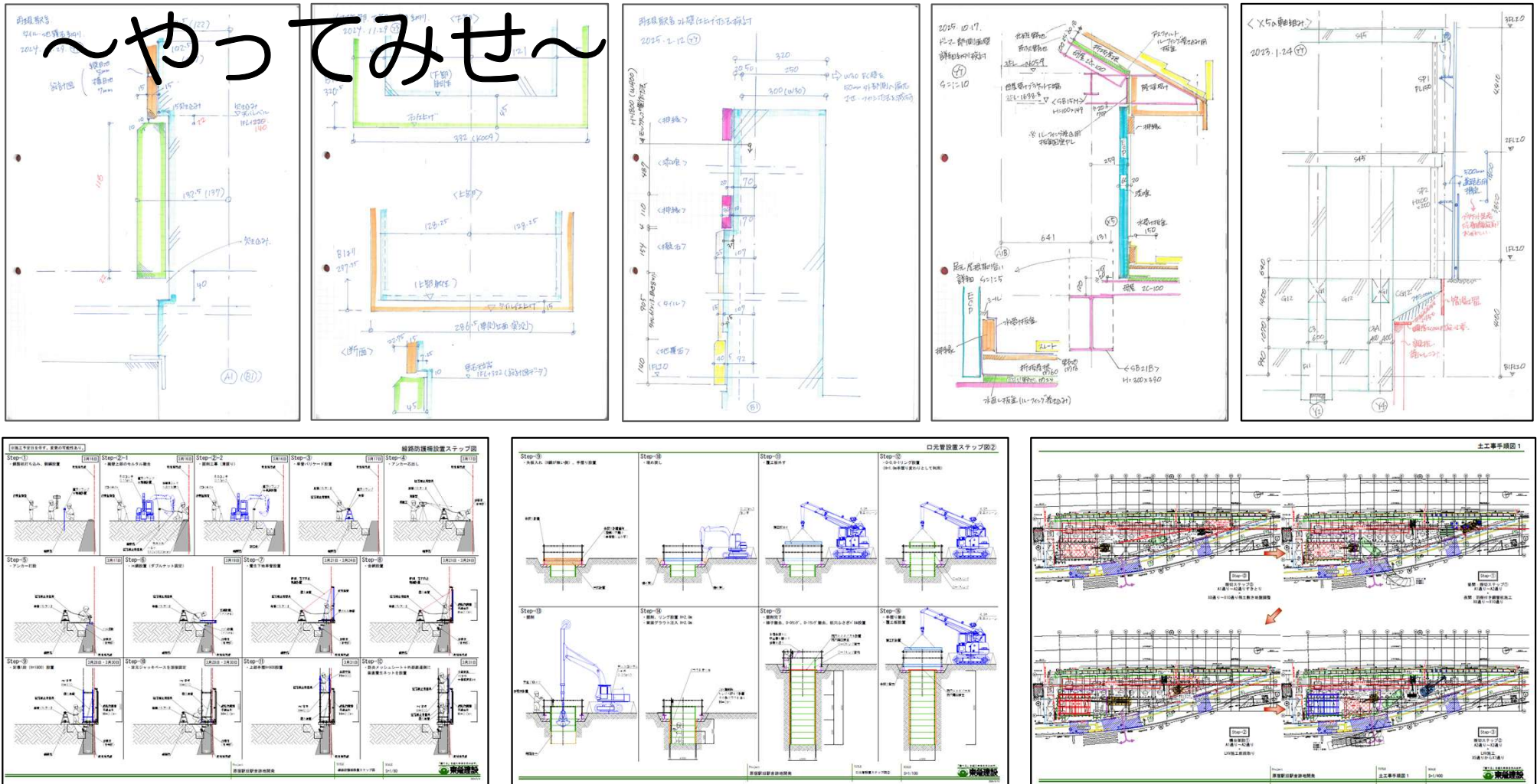


4. 所長としてのマネジメント



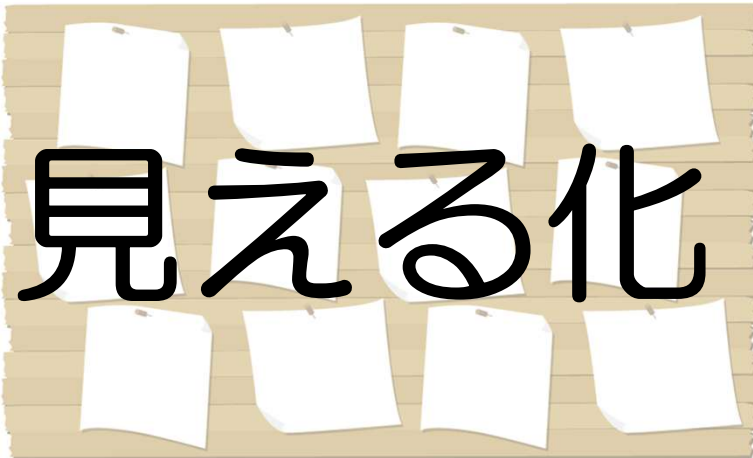
4. 所長としてのマネジメント

～やってみせ～



スケッチワーキングで“先に”伝える

4. 所長としてのマネジメント ～言って聞かせて～



聞こえる化



スピーカー機能で“双方向”に意思疎通

4. 所長としてのマネジメント ～させてみて～

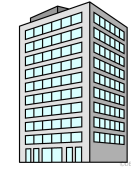


ICTツールで“フィードバック”をタイムリーに

5. まとめ

生産性 =
$$\frac{\text{工事金額・付加価値}}{\text{総人工数・労働時間}}$$

↑
アウトプット (成果)
↓
インプット (資源)



“絶対量を減らす”

技術力(少しの工夫)

“改善”

マネジメント

5. まとめ

“絶対量を減らす”

“面で受ける”

“梁がない”

“四角”

“夜”

“乾式”

“現場で組立”

“列で受ける”

“梁を作る”

“丸”

“昼”

“湿式”

“工場で組立”

少しの工夫

技術力



5. まとめ

マネジメント

やって見せ

自分の思いを先に伝える
出来た結果だけを見て評論しない

言って聞かせて

聞こえる化の導入
一方通行の意思疎通にならない

させてみて

フィードバックにICTを利用
やらせっぱなしにしない

心理的安全性

5. まとめ

